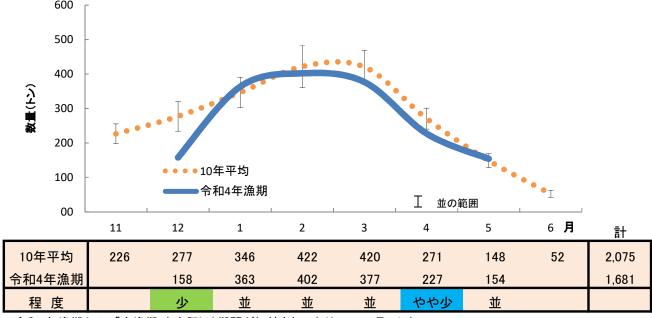
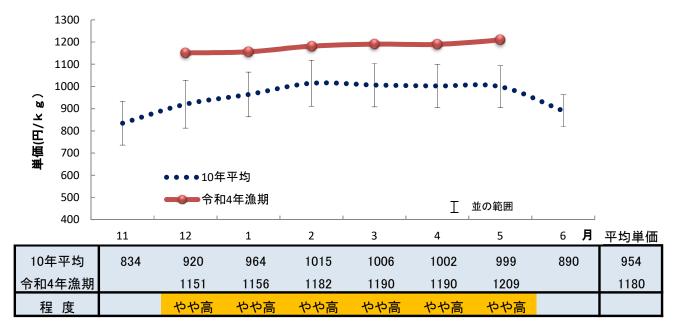
## 令和4年-令和5年漁期ンデイカ年報 (レポート編)

1. 令和4年漁期(令和4年12月~令和5年5月)について



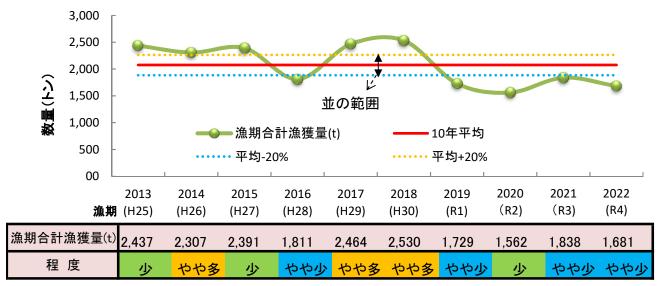
令和4年漁期(以下「今漁期」と表記)は期間が短縮されており、12~5月でした。

今漁期は12月~2月は例年より「少」~「やや多」の水準の漁獲量でした。また、2月~4月は過去10年間月別を「漁獲量となり、「並」の水準でした。漁期全体では、過去10年間平均(2,075t)を394t下回りました。

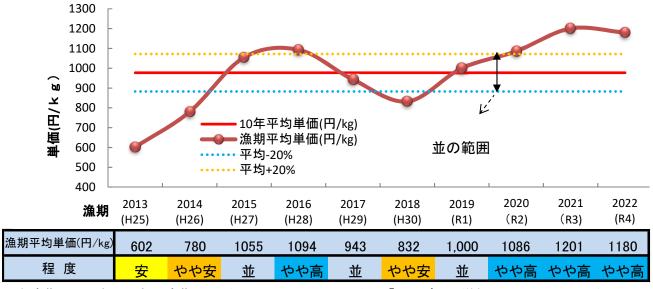


今漁期は漁期開始時から、過去10年間月別単価平均と比較して、「やや高」い水準で推移しました。

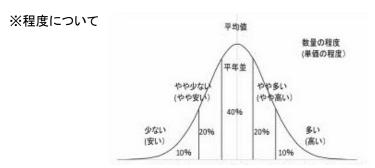
## 2. 過去10漁期の傾向について



今漁期は、平年(過去10漁期の平均:2,075t)に比べると、「やや少」ない漁獲量(1,681t)でした。 昨年の1,838tから約9%の減少となり、過去10漁期で2番目に少ない漁獲量でした。



今漁期は、平年(過去10漁期の平均:977円/kg)に比べると、「やや高」い単価(1180円/kg)でした。



レポート内で表示されている程度については、 正規分布図における面積において、どの範囲に 含まれるかどうかで、表記されています。

出典: 恵飛須則明,「県中央卸売市場における対 平年値程度表示システム」, 2013,「普及 に移す課題」p56図2より引用

※本レポートは、沖縄県農業研究センター平成25年度「普及に移す技術」の「県中央卸売市場における対平年値程度表示システム」を利用して作成したものです。